

優秀経営者

Excellent Management Manifestations

顕彰

2020年度
第38回

募集要項

日刊工業新聞社

日刊工業新聞社

「優秀経営者顕彰」 ご案内

日刊工業新聞社主催「優秀経営者顕彰」は、優れた経営手腕により企業を成長させ、日本経済の発展と地域社会に大きく貢献したモノづくり関連の中堅・中小企業経営者を広く顕彰する制度です。日本経済の隆盛は、中堅・中小企業が重要な役割を果たしたといえます。近年、中小企業の稼ぐ力は高まりつつある一方、国際競争力の強化、事業承継問題などの多様な課題が山積しております。難局を打開し、安定成長を持続するためにITの利活用などイノベーション、経営革新といった経営者のたゆまぬ努力が不可欠です。

1983年に始まった本顕彰制度は、中小企業庁や関係団体および産業界から高く評価されています。中堅・中小企業の経営者に焦点を当て、その功績を讃え、顕彰することは、日本経済の発展に深く寄与するものと確信しております。

日刊工業新聞社は今、産業社会に向け「モノづくり力」を強く提唱しているところです。独創的な技術開発、モノづくりのドラマ、新産業創出などにフォーカスしながら我が国唯一の「モノづくり総合紙」の発行を軸に、中堅・中小企業の振興に努めております。

本顕彰制度の趣旨と目的をご理解いただき、ご推薦くださいますようお願い申し上げます。詳細につきましては、事務局までお問い合わせ下さい。



【目 的】

卓越した功績を残し、他の企業の模範となる **中堅・中小製造業関連企業** の経営者を毎年表彰し、日本経済と地域社会の発展に寄与することを目的とします。

【主 催】

日刊工業新聞社

【表彰部門】

最優秀経営者賞【1名】

全推薦候補者の中で最も優れた経営者。

優秀経営者賞【若干名】

優れた先見性と指導力で長年にわたり企業を発展させ、卓越した功績をあげながら日本経済と国民生活の向上に大きな貢献をした経営者。

優秀創業者賞【若干名】

20年以上にわたって経営にたずさわり、これまで企業の発展に多大な功績をあげてきた創業経営者。

青年経営者賞【若干名】

青年経営者で経営革新・創意工夫に取り組み、他の範となるような顕著な功績をあげている45歳までの経営者（基準日は応募開始日）。

女性経営者賞【若干名】

女性経営者として事業に成功し、特に顕著な功績を残した経営者。

地域社会貢献者賞 【若干名】

地域の繁栄に寄与した活動実績があるなど、賞にふさわしい功績を残している経営者。ビジネスを通じて地域経済活性化や公的機関・団体役員として地域社会の発展と地位向上に著しい貢献をしている経営者（CSR、身障者・中高年齢者の積極雇用、人材教育、文化振興、まちづくりなど）。

産学官イノベーション 創出賞【若干名】

大学、公的研究機関等との産学官連携により、卓越した功績を納め、地域の産業発展やイノベーション創出に貢献が期待できる経営者。

日刊工業新聞社賞 (選考委員特別賞)【若干名】

優れた経営手腕により社業や地域経済の発展に貢献し、各部門賞に準ずる功績を残した経営者。

※選考委員会による審議の結果、エントリー部門以外での受賞となる場合もあります。



最優秀経営者賞と各賞には、日刊工業新聞社から表彰楯を贈呈します。



応 募 期 間

2020年8月3日(月)～10月1日(木)

表彰スケジュール

受賞者は2020年12月中旬に日刊工業新聞紙上で発表し、翌1月中旬に都内で表彰式を執り行います。

2020年 11月中旬：選考委員会

12月中旬：受賞者新聞発表

2021年 1月中旬：表彰式

【応募資格】

金融機関、地方自治体および産業経済諸団体、各地域の産業人クラブ、または日刊工業新聞社の推薦を受けた、以下の要件を満たす**中堅・中小製造業関連企業**の経営者。

- ① 創業から10年以上経過していること。
- ② 資本金5億円未満、もしくは従業員1,000人未満の中堅・中小企業であること。

【応募書類】

以下2点をそれぞれの方法でご提出ください。

1) 推薦申請書

推薦申請書に必要事項をご記入の上、y-keiei@media.nikkan.co.jp(事務局)まで電子データにてお送り下さい(USB等のメディアでの提出も可)。

なお、推薦申請書は、WEB「日刊工業新聞社 優秀経営者顕彰」ページ
<http://corp.nikkan.co.jp/yka/>(右QRコード)よりダウンロード可能です。

※記入方法についてのご不明点は、同WEBページ内「記入ガイド」または、事務局までお問合せ下さい。



2) 貸借対照表・損益計算書・株主資本等変動計算書(最新のものを含めた過去3カ年分)

以上一式を、以下事務局宛てに**郵送**でお送りください。

※応募書類の取り扱いは適切かつ厳重に管理します。選考以外での使用は一切ありません。

日刊工業新聞社
優秀経営者顕彰事務局

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14番1号 住生日本橋小網町ビル
Tel:03-5644-7000 Fax:03-5644-7100

【選考委員】

選考委員会は関係官庁、学識経験者、東京・大阪・名古屋・群馬・九州山口、中国四国の各産業人クラブ、日刊工業新聞社の関係者で構成されます(敬称略・順不同・7月現在)。

委員長 坂根 正弘 【コマツ顧問】

委員 前田 泰宏 【中小企業庁長官】	寺町 彰博 【東京産業人クラブ会長／THK社長】
石田 徹 【日本商工会議所専務理事】	渡辺 佳英 【東京産業人クラブ副会長／大崎電気工業会長】
中嶋 誠 【発明推進協会会長】	森 誠 【名古屋産業人クラブ会長／富士精工会長】
望月 晴文 【東京中小企業投資育成社長】	山口 多賀司 【大阪産業人クラブ会長／非破壊検査社主】
関根 正裕 【商工組合中央金庫社長】	有田 喜一 【群馬産業人クラブ会長／群栄化学工業会長】
吉野 恭司 【日本政策金融公庫専務】	福田 俊仁 【九州・山口産業人クラブ会長／昭和鉄工社長】
宮城 勉 【大阪商工会議所専務理事】	田村 興造 【中国四国産業人クラブ会長／広島ガス会長】
石田 全史 【日本青年会議所会頭】	井水 治博 【日刊工業新聞社社長】

【選考方法】

一次審査

選考委員会の下部に幹事会を置き、本顕彰制度の基準(経営指数・推薦文)に基づき審査します。一次審査を通過した応募者を表彰候補者として選考委員会に上程します。

選考委員会

選考委員会は幹事会から提出された表彰候補者について、同基準に基づき慎重審議の上、各賞の受賞者を決定します。なお、選考委員会が必要と認めた場合、幹事会に詳細調査を指示することができます。

第37回 2019年度

受賞者

最優秀経営者賞 優秀経営者賞	高嶺 清二 氏 磯輪 英之 氏 内山 素行 氏 兒玉 康資 氏 高嶺 清二 氏 田口 英信 氏 中島 俊英 氏 野中 良司 氏 藤田 直人 氏 諸岡 正美 氏 印南 英夫 氏 岡田 幸雄 氏 木村 明人 氏 高橋 一彰 氏 長田 篤彦 氏 平林 明 氏 川村 友美 氏 辰巳 施智子 氏 安孫子 建雄 氏 太田 耕二 氏 黒川 浩之 氏 阪 和彦 氏 箕輪 晃 氏 原田 真理生 氏 三浦 宏 氏 澤田 洋明 氏 苗村 昭夫 氏 福井 順子 氏 山本 雄造 氏	高嶺木材代表取締役(宮崎県日南市) ISOWA社長(愛知県春日井市) 七洋製作所社長(福岡県宇美町) ダイコー社長(東京都港区) 高嶺木材代表取締役(宮崎県日南市) 田口電機工業社長(佐賀県基山町) ハイメックス代表取締役(東京都東久留米市) 大石膏盛堂代表取締役(佐賀県鳥栖市) フェザー安全剃刀会長兼CEO(大阪市北区) 諸岡代表取締役CEO(茨城県龍ヶ崎市) 印南製作所会長(東京都足立区) コンチネンタル社長(富山市) インテリックス社長(和歌山市) industria社長(埼玉県入間市) イズミ社長(長野県諏訪市) セラテックジャパン社長(長野市) こるどん代表取締役(静岡県富士市) 辰巳工業会長(大阪府茨木市) 江別製粉会長(北海道江別市) 東洋農機社長(北海道帯広市) 九南社長(宮崎市) アスカコーポレーション会長(福岡県直方市) 協同工芸社社長(千葉市美浜区) 原田伸銅所社長(埼玉県戸田市) 東亜電化社長(岩手県盛岡市) サワダ精密社長(兵庫県姫路市) ユニックス会長(大阪府東大阪市) 福井電化工業会長(千葉縣市川市) 山本工作所会長(北九州市八幡東区)
優秀創業者賞		
研究開発者賞 青年経営者賞		
女性経営者賞		
地域社会貢献者賞		
産学官イノベーション創出賞		
日刊工業新聞社賞		

歴代受賞者

第1回から第36回までの

歴代受賞者については日刊工業新聞社WEBにて、ご覧いただけます。

主催 日刊工業新聞社

お問い合わせ

優秀経営者顕彰事務局

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町 14番1号

住生日本橋小網町ビル

Tel. 03-5644-7000 Fax. 03-5644-7100

E-mail. y-keiei@media.nikkan.co.jp

日刊工業新聞社 優秀経営者顕彰



Nikkan_BizLine



nikkan.BusinessLine



monoDo



日刊工業新聞電子版公式アカウント
各種速報や産業ニュースを掲載中!



日刊工業新聞社